

「スポーツエールカンパニー」「東京都スポーツ推進企業」に2年連続認定 従業員の健康保持・増進のため、スポーツに親しむ機会を継続的に提供

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)と大東建託パートナーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐藤功次)は、2019年12月23日、毎朝の一斉ラジオ体操やウォーキングラリー、肩こり・腰痛予防ストレッチなどの取り組みが評価され、昨年に続きスポーツ庁より、令和元年度「スポーツエールカンパニー」として認定されました。

また、これに先立ち、2019年11月29日、昨年に続き東京都より、令和元年度「東京都スポーツ推進企業」としても認定されています。

■「スポーツエールカンパニー」の概要

スポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、2017年度にスポーツ庁が創設した制度です。従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを実施している企業を「スポーツエールカンパニー」(英語名称:Sports Yell Company)として認定し、広く周知することで他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンのスポーツ実施率の向上を目指しています。



■「東京都スポーツ推進企業」の概要

東京都では、2015年度から、従業員のスポーツ活動の促進に向けて優れた取り組みやスポーツ分野における支援を実施している企業などを、「東京都スポーツ推進企業」として認定しています。令和元年度は、374社が認定されました。



■当社の取り組み

【毎朝の一斉ラジオ体操】

毎朝9時から、全社で実施するラジオ体操が定着。肩こり・腰痛予防や呼吸機能の促進、消化管機能の改善を図っています。

【ウォーキングラリー】

健康保険組合と連携し、1日8千歩を目安に、60日間で48万歩以上歩くことを目標にしたウォーキングラリーを実施しています。2019年度は、チームでの参加を促すことで参加者が増え、215チーム1,819名が参加しました。



ラジオ体操の様子

【肩こり・腰痛予防ストレッチ※1】

2019年9月より、肩こり・腰痛予防のストレッチ方法の紹介をし、毎日15時に一旦仕事の手を休め、ストレッチに取り組むよう促進しています。この他にも、スポーツ庁の「Sport in Life プロジェクト」※1にも参加し、活動して参ります。

【未来のアスリート支援プロジェクト※2主催 ポッチャ大会】

支援アスリートとの交流を含めた体験型イベントを定期的に関催し、スポーツに親しむ機会を積極的に提供しています。2019年9月5日、会社の垣根を超えたスポーツ交流イベントとして、障がい者スポーツ「ポッチャ」大会を開催しました。



野村證券×大東建託のポッチャ大会の様子

※1 大東建託パートナーズのみ

※2 将来の活躍が期待されるアスリートを支援するため、創業40周年を機にスタートしたプロジェクトで、情熱をもって夢に向かい挑戦している未来のアスリート全48組(2020年1月17日時点)を支援

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託パートナーズ株式会社 人事部 健康経営課 TEL:03-5782-8752